

# 平成31年市町村広報コンクール審査票(映像)

○映像作品の名称 前橋ビジョンムービー(前橋市)

## 評価された点

- きれいな景色、元気な市民が流れ、前橋ってこんなに魅力のある地域だったのかと再認識された。清涼感のあるバックミュージックも良い。余分な台詞や説明を省き、前橋ビジョン「めぶく。」のコピーを各シーンに入れたのも効果的だった。芸術的な映像だ
- 「めぶく」という期待感を抱かせるキーワードのもと、日常の風景がわくわく感とともに展開されている。
- 画面左下の詩的なストーリーが素敵。メッセージが町並みや人と合わさって自然に語りかけてくる
- 人の表情と町の表情がいきいきと描かれ、前橋の魅力が心に残った
- 映像表現・カット割・音楽とのマッチングなど、プロの作りでイメージ豊かに見られた
- 台詞が無い分、デジタルサイネージなどには、フィットしているスタイルだと思う
- スタイリッシュな映像で音楽も良く、見やすかった。単純にかっこいいと思った
- 四季折々の映像があり、短い時間でも何となく一年を通しての前橋がイメージできた
- 洗練された作品に仕上がっている

# 平成31年市町村広報コンクール審査票(映像)

○映像作品の名称 Beautiful My Hometown 館林(館林市)

## 評価された点

- 自主制作でこの出来栄えはすごい。小麦、沼辺、城下町などいろいろな切り口、魅力のある都市であることがよく分かる。技術を活用した効果を高く評価したい。特にドローンを使った空撮はきれいな映像になり、PR効果を高めている。スローモーションが時々あり、狙い通りに映像にメリハリを付けている
- 館林の魅力が「これでもか」という感じで次々と出てくる
- タイムラプス、トラックショット、クレーンショットなど、工夫を凝らした映像が町の魅力を一層引き立てている。つつじのシーンのスローは特に印象的だった
- 自主制作としては、映像制作に工夫や変化があり、良くできていると思う
- タイトルの通り、館林の美しい風景が伝わってきた
- 四季折々の館林の魅力が分かる良い作品
- ドローンやスローモーションを多用していて、飽きずにずっと見られた
- 歴史的な建物と有名なツツジや鯉のぼりなど映像が綺麗だった。テーマの「水と緑の豊かな館林」を上手く表現している
- 制作者側の狙い通り、映像にスローモーションやタイムラプスを施すことにより、作品にメリハリが出ていると感じた
- 自主制作という点を踏まえれば、十分及第点に到達していると思う

# 平成31年市町村広報コンクール審査票(映像)

○映像作品の名称 群馬県太田市PR動画(ブルーフェスティバルバージョン)(太田市)

## 評価された点

- 野球場のグラウンドで青い風船を夜空に揚げているシーンが印象的だった。成長著しい伸び行く太田を象徴していた、青はスバルを連想させる。参加者も皆楽しそうで、市民の連帯感も感じられた。金山は豊かな自然、スバルやニットは有数の工業都市、さざえ堂は歴史をそれぞれアピールしていた
- オープニング、太田の自然の空撮に、わくわくした感じで引き込まれた
- 洗練されたカットで、工場、産業、歴史、人々などがテンポよく描かれ町の魅力が多角的に描かれている
- 後半の部分は、人々のわくわくした表情から、バルーンを揚げる期待感が伝わってきた
- 映像に緩急があり、リズムよく見られた
- 青い風船を空に揚げる映像には、わくわく感を感じた。映像で取り上げるのにふさわしいイベントだ
- 映像のテンポと美しさと音楽が合っていて、非常に見やすかった
- 最後のブルーフェスティバルに参加していた人たちの笑顔が印象的だった。この動画を見て、一度は太田市を訪れたいと思わせる良い作品だと思った
- 洗練された作品に仕上がっている
- 外国人を登場させている点も、外国人住民が多い市の実状を反映させており、良いと思う
- 撮影場所のキャプションを上手に差し込んでいる点も評価したい